

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 東京国際空港新管制塔用瞬時電圧低下補償装置設置その他工事

開札年月日 平成30年2月27日（落札決定日 平成30年3月7日）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥42,552,000 -

落札者 シンヨー電器（株）

予定価格 ￥59,364,360 -

積算額 ￥59,364,360 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥54,967,000 -

調査基準価格 ￥53,416,800 - 調査基準価格の100/108 ￥49,460,000 -

基準評価値 181.927

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点120点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
(株) 万代電気工業	-	辞退	-					
シンヨー電器（株）	108.0	39,400,000	274.111	○				第1回 落札
川北電気工業（株）	106.0	49,800,000	212.851	○				
栗原工業（株）	109.5	42,500,000	257.647	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港新管制塔用瞬時電圧低下補償装置設置その他工事

調査を実施した業者名・住所 : シンヨー電器株式会社 東京都港区三田3-4-17

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由及び企業努力により入札金額を低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同種工事の実績を積み重ねており、施工に関するノウハウを蓄積している。また、支店が近い当該空港内での施工実績も多く、受注注力物件として当該価格での入札となった。 ・主要な資材について、継続的な取引のある下請業者から協力を得て、低価格の調達が可能となった。 ・受注意欲の高さから、一般管理費について継続的な会社運営が可能な程度まで低減を図った。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	支店から工事箇所まで約5km
⑤ 手持資材の状況	なし
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	瞬時電圧低下補償装置、配電盤、切替盤など：(株)有電社/協力会社(5年)
⑦ 手持機械数の状況	なし
⑧ 労務者の具体的供給見通し	自社及び協力会社より労務者を確保予定。なお、作業員の労務単価については、東京都の最低賃金を下回っていないことを確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	東京航空交通管制部電力監視制御装置設置その他工事/国土交通省東京航空局 東京国際空港環八公益共同溝電気設備設置工事/国土交通省東京航空局
⑩ 経営内容	調査対象者は当局及びその他の官公庁発注の業務を受注している。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事における入札価格について、実施場所、時期等から受注注力物件として一般管理費を最低限としているが、会社運営に支障はないことを確認した。 ・主要資材である配電盤類を長期間取引関係のある協力会社から購入することで、資材費の大幅な低減が可能であることを確認した。 ・配置予定技術者については当局が求める条件を満たすものであり、履行体制についても職種、人員数ともに問題ないことを確認した。 ・過去の当局発注工事において優良表彰を複数件受けていることから、良好な施工実績があることを確認した。 <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。